

✓ 熱中症対策チェック表

- 暑さ指数 (WBGT値) を把握しているか
- 余裕ある作業計画 (休憩時間の確保など) を立てているか
- 冷房設備のある休憩室や涼しい日陰など、**休憩場所を確保**しているか
- 緊急時の措置 (**連絡先**、**搬送先**など) を周知しているか
- 身体が十分に暑さに慣れているか (**熱順化**しているか)
- 労働者の**健康状態の確認**を行っているか
- 通気性の良い作業着**を準備しているか
- 熱中症の防止対策について**社内教育**を実施しているか
- 衛生管理者などを中心に、**事業場の管理体制**が整っているか



熱中症死傷者 0 (ゼロ) を目指しましょう!

気温と湿度が高い夏季は、熱中症の予防に向けた対策が不可欠です。熱中症は「屋内でも」「夜間でも」「気温が高くななくても」発症する可能性があります。とりわけ、のどの渇きを感じにくい高齢者は熱中症リスクが高くなるため、高齢の従事者を多く抱える事業所等では特に注意が必要です。

また、新型コロナウイルス感染症が収束していない現状では、熱中症に加えて**感染症への対策**も求められます。マスクを着用することで、熱がこもりやすく、のどの渇きを感じにくくなるという報告もあるので、**普段以上に熱中症にご注意**ください。



公益社団法人 全国ビルメンテナンス協会

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里 5-12-5 ビルメンテナンス会館5F